

件 名 北海道における大規模地震・津波発生時の避難行動支援に関する調査
 特定企業名 日本工営株式会社札幌支店
 住 所 札幌市中央区北5条西6丁目2番
 代 表 者 支店長 岩佐 卓実
 決 定 日 令和 8 年 3 月 2 日

評価項目	評価の着目点		判断基準	企画提案者	
				日本工営株式会社札幌支店	
業務実績	過去10年間の同種又は類似業務の実績内容・件数		平成28年度以降に同種又は類似業務の実績がない場合は特定しない。	同種業務の実績有り	
ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標の適合状況 ※複数の認定等に該当する場合には、最も配点が高い区分により加点を行う。	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等(えるぼし・プラチナえるぼし認定企業、一般事業主行動計画策定企業)		「プラチナえるぼしの認定」、「えるぼし1～3段階目の認定」(いずれの段階においても「評価項目3:労働時間等の働き方」の基準を満たしていることが必要。)を取得している場合又は一般事業主行動計画(計画期間が満了していないものに限る。)を策定・届出(常時雇用する労働者の数が100人以下の企業に限る。)をしている場合には優位に評価する。 ①プラチナえるぼし ②えるぼし3段階目 ③えるぼし2段階目 ④えるぼし1段階目 ⑤一般事業主行動計画	1	
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定等(くるみん・プラチなくるみん・トライくるみん認定企業、一般事業主行動計画策定企業)		「くるみん認定」(平成29年3月31日までの基準、平成29年4月1日から令和4年3月31日までの基準、令和4年4月1日から令和7年3月31日までの基準又は令和7年4月1日以後の基準)、「プラチなくるみん認定」又は「トライくるみん認定」(令和4年4月1日から令和7年3月31日までの基準又は令和7年4月1日以後の基準)を取得している場合又は一般事業主行動計画(計画期間が満了していないものに限る。)を令和7年4月1日以後に策定又は変更(常時雇用する労働者の数が100人以下の企業に限る。)をしている場合には優位に評価する。 ①プラチなくるみん ②くるみん(令和7年4月1日以降の基準) ③くるみん(令和4年4月1日から令和7年3月31日までの基準) ④トライくるみん(令和7年4月1日 以降の基準) ⑤くるみん(平成29年4月1日から令和4年3月31日までの基準) ⑥トライくるみん(令和4年4月1日から令和7年3月31日までの基準) ⑦くるみん(平成29年3月31日までの基準) ⑧一般事業主行動計画(令和7年4月1日以降の基準)	5	
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(ユースエール認定企業)		「ユースエール認定」を取得している場合には優位に評価する。	0	
業務実施体制	業務分担及び業務実施体制の妥当性		業務実施に必要な分担が的確に記載されている場合は優位に評価する。なお、下記に該当する場合は特定しない。 ①業務分担構成が、不明確又は不自然な場合。 ②再委託の内容が主たる部分の場合、再委託理由が記載されていない場合又は不明確な場合。 ③記載が無い場合。	10	
予定管理技術者の経験及び能力	専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務の実績内容	平成28年度以降に同種又は類似業務等の実績がある。 ①同種業務の実績がある。 ②類似業務の実績がある。 ③上記に該当しない。	10
予定担当技術者の経験及び能力	専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務の実績内容	平成28年度以降に同種又は類似業務等の実績がある。 ①同種業務の実績がある。 ②類似業務の実績がある。 ③上記に該当しない。	5
小計(30点満点)				30	

評価項目	評価の着目点	判断基準	配点
実施方針・ 実施フロー・ 工程表・その他	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。 ①特記仕様書の内容を反映し、さらに業務背景を踏まえた条件及び内容等の適切な記載がある場合。 ②特記仕様書の内容が反映されている場合。 ③特記仕様書の内容を反映されていない、又は異なる内容となっている場合。	10
	実施手順	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 ①項目が網羅され、実施手順が妥当であり、かつ、フィードバックが適切に設定されている場合。 ②項目が網羅され、実施手順が妥当である場合。 ③項目に漏れがある、記載ミスがある、または実施手順が不適切な場合など。	5
		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。 ①項目が網羅され、実施工程が妥当であり、かつ、フィードバックが適切に設定されている場合。 ②項目が網羅され、実施工程が妥当である場合（バーチャートのみ）。 ③項目に漏れがある、記載ミスがある、または実施工程が不適切な場合など。	5
	その他	業務に関する有益な提案及び重要な事項の指摘がある場合、優位に評価する。 ①優位に評価できる。 ②評価できる。 ③評価できない。	0
特定テーマ に対する 企画提案	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 必要な着眼点、問題点、解決方法等が網羅されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ①優位に評価できる。 ②評価できる。 ③評価できない。	8.3
	実現性	提案内容に具体的な記述があり、説得力がある場合に優位に評価する。 ①主たる目的にあつた提案で具体的な記述があり、実現性が高い場合。 ②①及び③に該当しない。 ③記載が無い。	10
参考 見積	業務コストの妥当性	提示した業務規模を上回るか、又は提案内容に対して見積が不適切な場合は特定しない。	予定業務規模内であり適切と判断
合計評価点(60点満点)			38.3

合計点	68.3
-----	------

同種業務:北海道における地域防災および防災教育に係わる業務(同一業務に限らない)
類似業務:北海道における地域防災または防災教育に係わる業務

特定テーマ:「高齢者、障がい者、外国人等観光客への津波避難訓練及び防災教育の手法を検討する際の留意点について」